

HOTO エアポンプ Pro

ユーザーマニュアル

「HOTO エアポンプ Pro」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、今後のために大切に保管してください。

取扱説明書の図は参考用です、製品の更新により、実際の製品とは若干異なる場合があります、実際の製品をご確認ください。

01 安全上のご注意

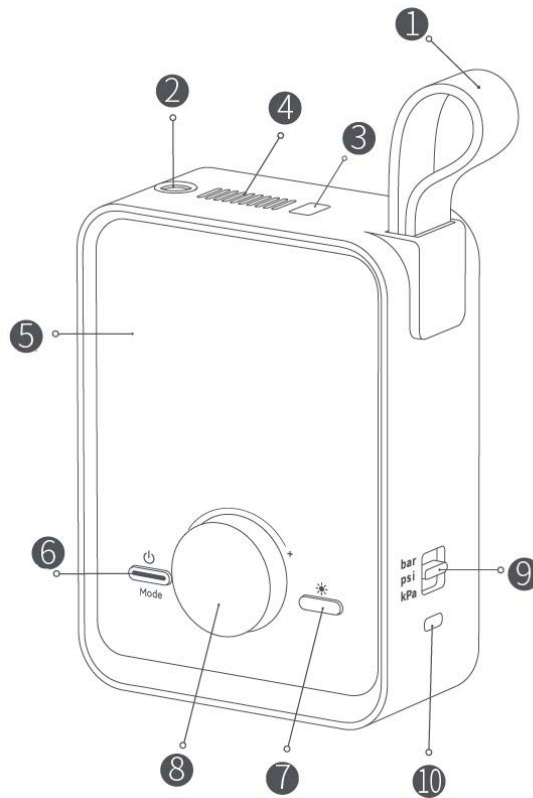
警告

取扱説明書に記載されているすべての安全上の警告、指示、イラスト、使用方法を注意深くお読みください。
本製品は、作業時に80dB(A)(製品から1mの距離)以上の騒音を発生します。ご注意ください。
長時間の連続作業では、製品本体やエアチューブが高温になることがあります。ご使用の際は冷ましてからご使用ください。
本製品は玩具ではありませんので、お子様には使用させないでください。

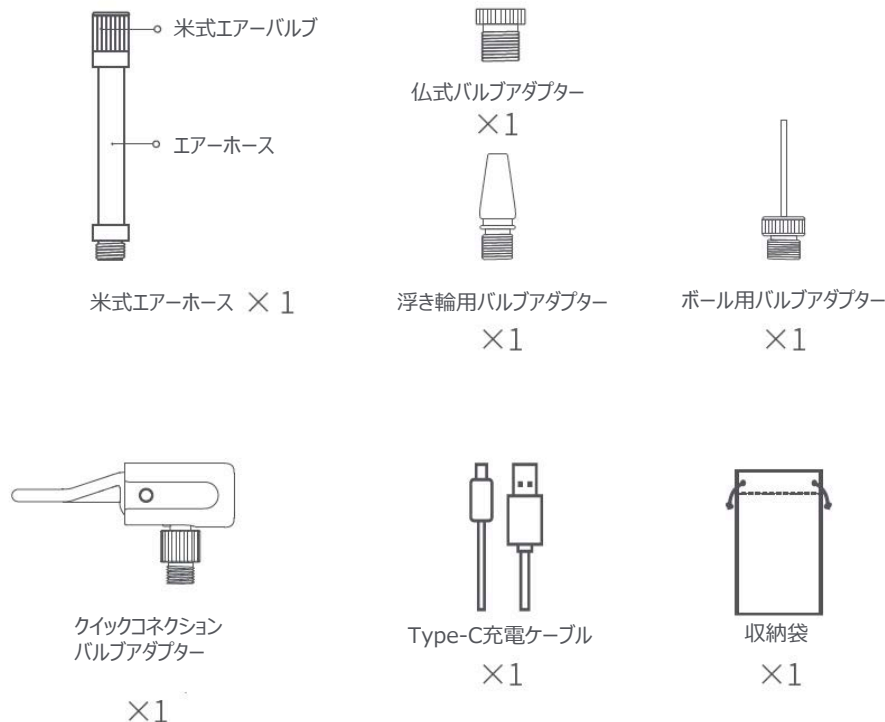
02 製品紹介

本製品をご使用になる前に、本書をよく読み、本書は大切に保管してください。商品画像はイメージです。詳細は実際の製品をご参照ください。

- ① ストラップ
- ② エアホース接続口
- ③ LEDライト
- ④ 放熱孔
- ⑤ ディスプレイ
- ⑥ 電源/モードボタン
- ⑦ LEDライトボタン
- ⑧ 調節ノブ
- ⑨ 単位切替スイッチ
- ⑩ Type-C充電ポート



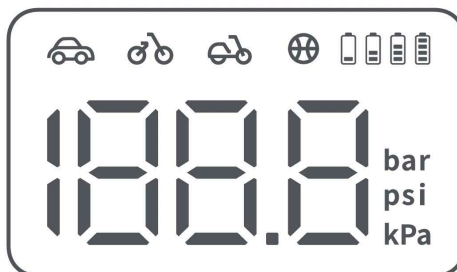
アクセサリ



03 使用方法

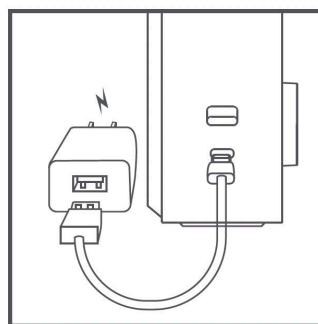
バッテリー残量表示

- 75% ≤ バッテリー残量 :
- 50% ≤ バッテリー残量 < 75% :
- 25% ≤ バッテリー残量 < 50% :
- バッテリー残量 < 25% : 充電が必要



充電方法

製品を初めて使用する前に充電が完了していることを確認してください。
エアースポンプを充電するには、充電器と本体充電ポートにType-C充電ケーブルを接続します。



充電表示

- バッテリー残量 < 25% : 点滅
- 25% ≤ 電池残量 < 50% : 点滅
- 50% ≤ 電池残量 < 75% : 点滅
- 75% ≤ 電池残量 ≤ 99% : 点滅
- バッテリー残量 = 100% : 残量表示が点灯し20秒後に消灯します。

注意事項

充電中は本製品を使用できません。
安全規格に適合した充電器をご使用ください。
本製品を初めてご使用になる前に、本製品の充電電力に適合した充電器を使用し、付属の充電ケーブルで本製品が完全に充電されていることをご確認ください。

電源オン/オフ

製品の電源を入れるには「電源/モードボタン」を1.5秒間長押しします。
製品の電源を切るには「電源/モードボタン」を1.5秒間長押しします。
注：電源オン状態から3分間操作がない場合、自動的に電源がオフになります。



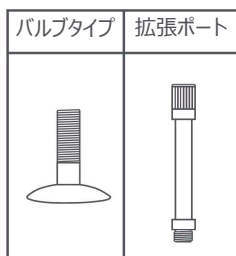
高圧エアチューブに接続するバルブの解説

米式エアバルブ

マウンテンバイク、e-Bike、バイク、電動スクーター、自動車などに利用可能な米式エアバルブです。

注入方法：米式エアバルブアダプターを米式バルブに接続します。

排出方法：適切な工具（例：4mm六角レンチ）を使用して、バルブの内側にある膨張コードルを押し、空気を抜きます。

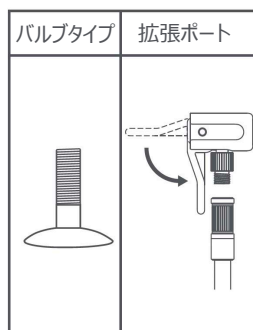


クイックコネクションバルブアダプター

マウンテンバイク、e-Bike、バイク、電動スクーター、自動車には米式バルブが装備されています。

注入方法：クイックコネクションバルブアダプターを米式バルブに接続し、ロックレバーを下ろし、ロックして膨らませます。

排出方法：クイックコネクションバルブアダプターを米式バルブに接続し、クイックコネクションバルブアダプターを押します。

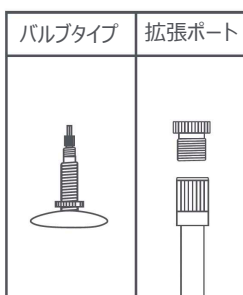


仏式バルブ用

ロードバイクの空気入れにはフランス製バルブアダプターが必要です。

注入方法：フレンチバルブアダプターをのアメリカンバルブポートに接続する。
高圧エアチューブのアメリカンバルブポートに接続し、タイヤを外し、仏式バルブをアダプターに接続する。
仏式バルブをアダプターに接続します。

排出方法：仏式バルブポートのバルブスイッチを緩めバルブスイッチを押し下げます。

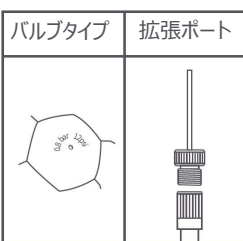


ボール用バルブアダプター

バスケットボールやフットボールなどには、ボール用バルブアダプターが必要です。

注入方法：空気を注入するボールの空気入れ穴に米式バルブに接続したボール用バルブアダプターを差し込みます。

排出方法：ボール用バルブアダプターをボールの空気入れ穴に直接差し込みます。

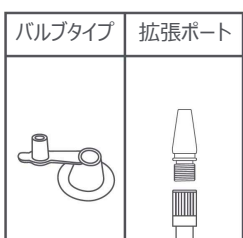


浮き輪用バルブアダプター

浮き輪などを膨らませるには、浮き輪用バルブアダプターが必要です。

注意

風船、革製おもちゃのボール、浮き輪など、本製品の設定圧力より低い圧力で膨らませた製品は、自動的に膨らみを停止できません。
注意してご使用ください。



空気圧検出

本製品がONの状態、エアチューブが空気圧検出対象物に接続されると本製品のディスプレイに表示される数値が現在の空気圧です。

空気圧チェック

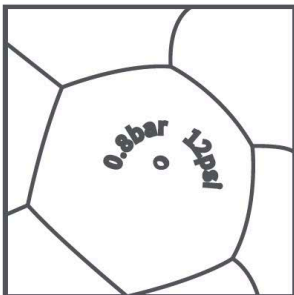
安全を確保するため、空気圧の確認は以下の方法で行ってください。
空気の注入前に、空気注入製品の取扱説明書をお読みください。
過度の空気注入による爆発による人身事故や物的損害を避けるため空気圧の確認を行ってください。

タイヤ



自動車、自転車、電動スクーター、バイクのタイヤの推奨空気圧は、通常タイヤのサイドウォールに記載されています。
自動車のタイヤの目安空気圧は、通常、運転席側ドア内側の壁面に記載されています。
空気圧のレベルは積荷の重量に関係しています。より詳細な推奨空気圧については自動車マニュアルを参照してください。

ボール



フットボール、バスケットボール、バレーボールなどのボールの空気圧は、主に空気注入口の周囲に記載されています。

一般的な製品の推奨空気圧ゲージ

製品カテゴリー	製品タイプ	推奨空気圧
自転車	12インチ、14インチ、16インチの自転車用タイヤ	30-50psi
	20インチ、22インチ、24インチの自転車用タイヤ	40-50psi
	26インチ、27.5インチ、29インチのマウンテンバイク・タイヤ	45-65psi
	700cロードバイク・クリンチャータイヤ	100-130psi
バイク	バイク用タイヤ 電動バイク用タイヤ	1.8-3.0bar
自動車	自動車タイヤ	2.2-2.8bar
ボール	バスケットボール サッカー バレーボール ラグビー	7-9psi 8-16psi 4-5psi 12-14psi

注：推奨空気圧はあくまでも参考値です。
膨張させる製品のマニュアルの要件を参照してください。

タイヤの空気圧設定

モード切り替え

電源/モードボタンを押すと、次の5つのモードが表示されます。



カスタムモード（モード点灯なし）： 初期設定値：35psi
調整範囲 3-120psi



自動車モード：デフォルト2.5bar
調整範囲 1.8-3.5bar



自転車モードライトアップ デフォルト
45psi調整範囲 30~65psi

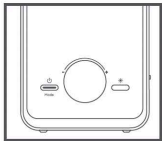


バイクモードライトアップ：デフォルト2.4bar
調整範囲 1.8-3.0bar



ボール・モード デフォルトで8 psi
調整範囲 4-16psi

設定の微調整



プロファイルを選択した後、調整ノブを時計回り「+」、反時計回り「-」に回し圧力値を調整します。
圧力値設定を調整する際、点滅する数字は目標圧力値を示します。
5秒間点滅した後、点灯した数字はリアルタイム圧力を示します。

LEDライト



電源オンの状態で、LEDライトボタンを短く押すと、LEDライトのオン・オフができます。

単位切替え

スイッチ



単位切替えスイッチをつまんで単位を切り替えます。
bar/psi/kPaの単位に切り替えます。

空気注入

空気注入開始



モード設定後、調節ノブを短く押すと空気注入が開始します。
空気注入中はリアルタイムの圧力変化はディスプレイにデジタル表示されます。

空気注入停止



空気注入中に調節ノブを短く押すと、空気注入が中断します。
空気圧が設定した圧力値に達すると、空気注入は自動的に停止します。

エアバルブの取り外し

空気注入時のエアバルブとチューブの温度が高くなるため、バルブを外す時はやけどに注意してください。

取り外しの際、若干の空気漏れがあります。

空気漏れを最小限にするため、素早く取り外してください。

ご注意 本取扱説明書に記載されている製品、部品、ユーザーインターフェースの画像はすべて説明のためのものです。

製品の更新やアップグレードのため、実際の製品と回路図に若干の違いがある場合があります。

製品は変更されることがあります。

04 注意事項

1. 本製品は玩具ではありませんので、お子様のご使用はご遠慮ください。使用推奨年齢は16歳以上です。空気注入の際は、お子様と本製品の距離を離してください。
2. 本製品に内蔵されているリチウム電池は分解できません。火中に投げたり、勝手に捨てたりしないでください。リチウム電池の過熱や衝突、水濡れにより、発火・発火・破裂の恐れがあります。車内など高温になる場所に長時間放置しないでください。
3. 過冷却や過熱は製品寿命を短くし、内蔵電池を損傷させます。
4. 製品を長時間放置すると、バッテリーが損傷することがあります。少なくとも3ヶ月に1回は充電してください。本製品は直流電流を流す機械を内蔵しており、作業時に火花が発生することがあります。可燃性、爆発性の環境では使用しないでください。
5. 作業中に変な声を出したり、オーバーヒートした場合は直ちに電源を切ってください。
6. 空気圧値を設定する前に、正しい単位が選択されていることを確認してください。そうでないと、パンクなどの事故につながる恐れがあります。
7. 一般的な単位換算：1bar≒14.5psi、1bar=100kPa、1psi≒6.89kPa。空気注入中はその場を離れないでください。空気圧のプリセット値が設定されていない場合、空気圧が高くなりすぎるのを防ぐため、空気圧の注入過程を観察してください。
8. 泥やホコリの侵入は製品の破損につながりますので、乾燥した清潔な環境でご使用ください。防水仕様ではありませんので、水洗いはしないでください。
9. 本製品の充電には、本製品の充電出力に適合した充電器と適合した充電ケーブルをご使用ください。上記条件に反した充電による故障は保証の対象外となります。
10. 本製品を長時間使用すると、エアチューブと本体の接続部の温度が上昇します。やけどの恐れがありますので、触れないでください。

05 電動工具の安全に関する一般的な警告

- ・警告:安全に関する警告および指示はすべてお読みください。
警告や指示に従わないと、感電、火災、重傷の原因となります。
すべての警告および指示は、後に参照できるように保存してください。
- ・警告にある「電動工具」とは、主動式（コード付き）電動工具またはバッテリー式（コードレス）電動工具を指します。

作業場所の安全

- ・作業場所を清潔に保ち、明るくしてください。散らかった場所や暗い場所は事故を招きます。
- ・引火性液体、ガス、粉塵のある場所など、爆発性雰囲気の中で電動工具を操作しないでください。電動工具は火花を発生させ、粉塵やガスに引火する恐れがあります。
- ・電動工具の操作中は、子供や傍観者を近づけないでください。
注意散漫になると、コントロールを失うことがあります。

電気の安全

- ・電動工具のプラグは、必ずコンセントに合ったものを使用してください。
プラグは絶対に改造しないでください。
アース付き電動工具には、アダプタープラグを使用しないでください。
改造されたプラグと適合するコンセントは、感電の危険があります。
- ・パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫などの接地面に体を接触させないでください。
感電の危険性が高まります。
- ・電動工具を雨や水にさらさないでください。
電動工具に水が入ると感電の危険が高まります。
- ・コードを乱暴に扱わないでください。
コードを持ち運んだり、引っ張ったり、動力工具のプラグを抜いたりしないでください。
コードを熱、油、鋭利な刃、可動部に近づけないでください。
コードが傷ついたり、絡まったりすると感電の危険があります。
- ・屋外で電動工具を使用する場合は、屋外使用に適した延長コードを使用してください。
屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性が低くなります。
- ・やむを得ず湿気の多い場所で電動工具を使用する場合は、漏電遮断器（RCD）で保護された電源を使用してください。
漏電遮断器を使用することで、感電の危険が軽減されます。

個人の安全

- ・電動工具を操作する際は、常に注意を払い、自分の行動に注意し、常識を働かせてください。
疲れているときや、薬物、アルコール、薬剤の影響を受けているときは、電動工具を使用しないでください。
電動工具の操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な・人身事故を招く恐れがあります。
- ・個人用保護具を使用してください。
防塵マスク、滑りにくい安全靴、硬い帽子、聴覚保護具などの保護具を適切な条件下で使用することで、人身事故を減らすことができます。
- ・意図しない始動を防止してください。
電源および/またはバッテリー・パックに接続したり、工具を手にとったり、持ち運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。
工具を持ち運ぶ前に、スイッチがオフになっていることを確認してください。スイッチに指をかけたまま電動工具を運んだり、スイッチがオンの状態で電動工具に通電したりすると、事故につながります。
- ・電動工具の電源を入れる前に、調整用の鍵やレンチを取り外してください。
電動工具の回転部にレンチやキーが付いたままになっていると、人身事故の原因となります。
- ・無理をしないこと。
常に適切な足場とバランスを保ってください。
そうすることで、不測の事態でも電動工具をうまくコントロールすることができます。
- ・適切な服装をしてください。
緩んだ服やアクセサリーを身につけないでください。
髪や衣服を可動部に近づけないでください。
ルーズな服装やアクセサリー、長い髪は、可動部に巻き込まれる恐れがあります。
- ・除塵・集塵装置を接続する装置がある場合は、確実に接続し、適切に使用してください。
集塵装置を使用することで、粉塵に関連する危険を減らすことができます。

電動工具の使用と注意

- ・電動工具を無理に使用しないでください。
用途に合った電動工具を使用してください。
正しい電動工具は、その工具が設計された速度で、より良く、より安全に作業を行います。
- ・スイッチでオン・オフできない電動工具は使用しないでください。
スイッチで操作できない電動工具は危険ですので修理してください。
- ・調整、付属品の交換、電動工具の保管を行う前に、電源からプラグを抜いたり、バッテリーパックを取り外したりしてください。
このような予防的安全対策により、電動工具を誤って始動させる危険性を低減します。
電動工具を誤って始動させる危険性を低減します。
- ・使用しない時は、子供の手の届かない場所に保管し、電動工具や本取扱説明書に慣れていない人に電動工具を操作させないでください。
電動工具は、訓練を受けていない人が使用すると危険です。
- ・電動工具および付属品のメンテナンスを行ってください。
電動工具や付属品のメンテナンス・可動部のズレやバインディング、部品の破損、その他動力に影響を及ぼす可能性のある状態がないかを確認してください。
- ・工具の操作 破損している場合は、使用前に電動工具を修理してください。

多くの事故は電動工具の整備不良が原因です。

- ・切削工具は鋭く、清潔に保ってください。刃先が鋭利で、適切にメンテナンスされた切削工具は、バインドしにくく、コントロールしやすい。
- ・電動工具、付属品、工具ビットなどは、作業条件や作業内容を考慮し、本取扱説明書に従って使用してください。
作業条件や作業内容を考慮して、この説明書に従って使用してください。意図と異なる作業で電動工具を使用すると、危険な状況を招く恐れがあります。

バッテリーツールの使用と注意

メーカー指定の充電器のみを使用して充電してください。ある種類のバッテリーパックに適した充電器を別のバッテリーパックに使用すると、発火の危険があります。別のバッテリーパックに使用すると、火災の危険があります。

電動工具は、指定のバッテリーパック以外は使用しないでください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、けがや火災の原因となります。

バッテリーパックを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなど、端子と端子を接続するような小さな金属に近づけないでください。バッテリー端子同士をショートさせると、やけどや火災の原因となることがあります。

バッテリーから液体が噴出することがあります。誤って接触した場合は、水で洗い流してください。万一、液体が目に入った場合は、直ちに医師の診断を受けてください。バッテリーから噴出した液体は、刺激や火傷を引き起こす可能性があります。

・バッテリーパックや工具を火気や過度の温度にさらさないでください。

・火気や130 °C以上の高温にさらさないでください。

・注：130°Cは265°Fに置き換えることができます。

・すべての充電説明書に従い、説明書で指定された温度範囲外でバッテリーパックや工具を充電しないでください。

・不適切な充電や指定範囲外の温度での充電は、バッテリーを損傷させ、火災の危険性を高めます。

サービス

・修理は、有資格の修理担当者が、同一の交換部品のみを使用して行ってください。

これにより、電動工具の安全性が確保される。

・損傷したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。

バッテリーパックの修理は、製造元または認定サービス業者のみが行ってください。

バッテリーの安全性

- ・バッテリーはメーカーが承認したものだけを使用してください。
誤ったバッテリーに交換すると、安全保護機能が働かず、爆発や火災の原因となることがあります。
- ・直射日光、火気、電子レンジ、オープンなど極端に高温になる場所に置かないでください。
- ・爆発や引火性液体・ガスの漏えいの原因となります。
- ・電池を分解したり、衝撃を与えたり、押しつぶしたり、切ったりしないでください。
- ・極端に気圧の低いところに置かないでください。
爆発や引火性液体・ガスの漏れの原因となります。
- ・電池が膨張した場合は、直ちに使用を中止してください。
- ・やけどの恐れがありますので、飲み込まないでください。
- ・バッテリーを飲み込んだり、体内に入れたと思われる場合は、直ちに医師の手当てを受けてください。
- ・バッテリー収納部が安全に閉まっていない場合は、使用を中止してください。
お子様の手の届かないところに保管してください。
- ・新バッテリー、使用済みバッテリーは子供の手の届かないところに保管してください。
- ・バッテリーは家庭ごみとして廃棄しないでください。
地域の法令に従って安全に廃棄してください。

06 トラブルシューティング

問題：膨らみが遅い

対策：以下を確認してください。

1. パワーが十分かどうか 2. エアチューブに漏れがないか 3. エアチューブの両端の接続部品がしっかりねじ込まれているか 4. 膨らませたものが漏れていないか。

問題：本製品の電源が入らない

対策：充電が完了したら、本機の電源を入れてください。

問題：パワーオンモードで膨らまない

対策：以下を確認してください。

1. 電源が十分かどうか確認する 2. 現在のタイア空気圧がプリセット空気圧より高いかチェックしてください。

問題：プリセット圧の上下調節の失敗

対策：製品が誤ったプロファイルにあるかどうかをチェックし、アイコンが点灯していないフリーモードを選択して、3~120psiの範囲内でプリセット値を調整してください。

問題：膨張は正常だが、圧力はゼロ

対策：バルーンなどの低圧膨張式製品は、本装置の測定範囲に含まれません。

問題：バルブのねじ込み後、自動的にエアコンプレッサーの電源オン

対策：電源 ボタンを長押しして、製品の電源を再投入してください。

問題：エアチューブ接続時のエア漏れ

対策：エアチューブが正しく締まっているか確認をしてください。

問題：表示単位が正しくない

対策：ユニットスイッチボタンが所定の位置に突き刺さっているか確認をしてください。

07 製品スペック

名称 HOTO エアポンプ Pro
モデル QWCQB003
寸法 約192.45×128.35×55.5ミリメートル
重量 約850グラム
充電温度 5°C-40°C
動作温度：-10°C-45°C
保管温度：-10°C-45°C
エアチューブの長さ 700mm（米式エアバルブポートを含む、スレッドを除く）
バッテリータイプ：リチウムイオンバッテリー
バッテリー容量：2500mAh 27Wh（定格容量2400mAh 25.9Wh）
作動音 約80dB（A）（製品との距離1m）
定格入力：5V \Rightarrow 3A
電圧：10.8V \Rightarrow
充電時間 約3時間

EN 62841に基づく騒音放射値の宣言
(3dB(A)を考慮)
音圧レベル：79.3dB(A)
音響パワーレベル：88.4dB(A)
EN 62841に準拠した振動放射値の宣言
(1.5m/s²を考慮)：3.70m/s²